

「地域おこし協力隊」新隊員の紹介

11月1日から東峰村の地域おこし協力隊として新たに1名の隊員が着任しました。現6名の隊員と合わせて計7名の体制で地域おこしの協力を行います。今回着任した隊員の支援内容は、「農村ビジネス - 農作業の受託組織作り支援」です。

協力隊の活動については、広報紙や東峰テレビ、フェイスブック等でお知らせしていますので是非ご覧ください。



さかぐち わたる
坂口 航

(所属：農林観光課)

出身は北九州市です。趣味は釣り、漫画、アニメ鑑賞です。
東峰村は以前から何度も訪れていて、都会にはない豊かな自然がとても魅力的だと感じました。また、村の棚田米は美味しくて感慨無量でした。
農業支援・六次産業化を目的としていますが、農業経験がないので、まずは地元の農家の方々に農作業を通して様々なことをご教示頂き、交流を深めていこうと思います。それから東峰村の魅力を多くの方々に知って頂けるように努めます。よろしくお願い致します。

☆地域おこし協力隊からのお知らせ☆

だんらん畑 第4回 みんなで楽しくお食事をしましょう♪

「だんらん畑」とは地域おこし協力隊のお食事イベント。皆で集まってだんらんするという意味で「だんらん畑」と名づけました。

前回は大好評だったお食事会。次回は12月20日開催予定で、東峰村の食材で作った「食べる柚子胡椒」、「食べるラー油」を作りそれを活かした鍋料理を計画しています。食べやすいよう適度な辛さで、辛みは調節可能にしようと思っています。

是非お気軽にご参加ください。

日時：12月20日（火） 11:30 から（12:00 から昼食開始）

場所：いずみ館 ボランティアルーム

人数：10名程度（どなたでも参加できます!!）

会費：200円（野菜など食材提供者は無料とさせていただきます。提供を希望される方は前日に取りに伺いますので事前にご連絡ください。）

※各地区公民館へ「だんらん畑」の出張料理も考えています。お気軽にご相談ください。

お問合せ：東峰村役場農林観光課 地域おこし協力隊・津田 電話：0946-72-2313



▲第1回の食事会 野菜寿司



▲第2回の食事会
イタリアン創作ランチプレート



▲食事の様子

第 10 回東峰村子ども文化祭（保小中連携事業）

10月29日（土）、東峰学園体育館及び武道場において、「第10回東峰村子ども文化祭～つたえあおう自分のきもち～」が開催されました。

村の保育園児・児童・生徒が、日頃学んだことを活かして、はじけるような元気な姿で、表現や合奏、合唱などのステージ発表を披露しました。また、筑前米つき唄保存会の方々にも会の継承、保存のために子ども達と一緒に楽しく歌っていただきました。

そして、武道場においては、子どもたちが制作した作品の展示発表もありました。

たくさんの方に、村の宝「こども」たちの素晴らしい発表を見てもらうことができました。



▲小石原保育園の合奏



▲美星保育所の発表



▲小学部の“表現”



▲小学部全校合唱



▲中学部全校合唱



▲筑前米つき唄保存会の皆さん

11月の東峰 Jr. みらい塾 「そば打ち体験」



▲慎重にそばを切ります

11月5日（土）、東峰 Jr. みらい塾は児童28名、保護者含む大人16名の参加でそば打ち体験を行いました。児童全員が、そば粉をこねて薄く伸ばし包丁で切るまでの体験をしましたが、水加減が難しく苦労したようでした。お昼には打ったそばを肉そばにして美味しく頂きました。ご家庭でも手打ちそばを楽しまれてはいかがでしょうか。

乳幼児学級「蜜蝋キャンドル作り」

11月の乳幼児学級は仰木香苗さんを講師に迎え蜜蝋キャンドル作りをしました。蜜蝋をお湯で柔らかくして色々な形のキャンドルにします。失敗しても再度お湯につけて形を変えられるので、誰でも手軽に作ることができます。また、東峰村で取れる木や木の実を使ってキャンドルを飾る台も作りました。すぐそばにある自然を材料にできるのは東峰村の特権だなと感じました。



第46回九州ブロック社会教育研究大会 福岡大会

11月10日（木）、福岡国際会議場で第46回九州ブロック社会教育研究大会福岡大会が開催されました。「人・地域を動かす社会教育～学びから育みへ 地域の力を高めよう」を研究テーマとして、九州各県から社会教育委員をはじめとする社会教育関係者が一堂に会しました。

青少年教育をテーマとした第1分科会の中で、東峰村社会教育委員の岩田謙二さんが東峰村の取組み「通学合宿」について発表しました。通学合宿の運営と、社会教育委員との関わりや、地域の協力を得ながら地域で育て、地域がつながる中で子どもが果皮むけて成長していく様子を、事例を交えながら発表しました。参加者の方からも、多数の質問があり、また、助言者の名桜大学教授からも高い評価をいただきました。

岩田さんにおかれましては、誠にありがとうございました。今後も村の社会教育の充実、振興につなげていただきたいと思います。

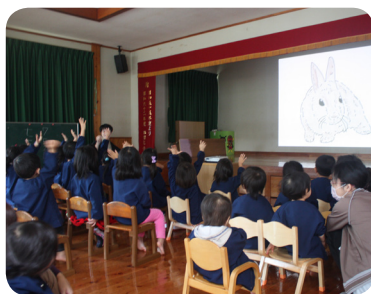


『えほんの森』事業 絵本作家交流会と講演会

11月14日（月）及び15日（火）に『えほんの森』事業では、博多区在住の絵本作家、庭月野誠也さんにわつきのせいやをお招きして、電子紙芝居とお話しの交流会を行いました。小石原保育園、美星保育所、そして東峰学園の子ども達への昔話の読み聞かせでは、電子紙芝居特有の大きな画面にきれいな作画を映し出し、お話しが始まると園児も児童も見入っていました。作家さんとの交流会では、作家さんの体験談と電子紙芝居での昔話が面白く興味もそそられ、楽しく過ごす事が出来ました。



▲小石原保育園での交流



▲美星保育所での交流



▲東峰学園での交流

第7回 女子みらい塾「絵手紙講座」

11月16日（水）と24日（木）に宝珠山公民館において、村内の井上敏子先生を講師に迎え「絵手紙講座」を開催しました。1回目は「線引きや曲線等絵手紙に必要なにじみが出るような練習」1mm1秒の気持ちで筆を立てて毛先1～2本で描く練習をしました。続いて下書きなしのぶっつけ本番！！ハガキに直接絵を書き色を付けていく、色は塗りつぶさず1～2割り塗り残すのが【ポイント】です。2回目は「消しゴムで印鑑作り」思いのほか簡単にできました。先生の褒め言葉に乗せられ皆さん生き生きと作品を完成させ、自分で作った印鑑を押すと作品が引き締まり大満足の様子でした。



第3回市町村対抗「福岡駅伝」

11月20日（日）、スポーツの総合祭典第3回市町村対抗「福岡駅伝」が、筑後広域公園内で開催されました。この駅伝は、スポーツをとおして心身の健康の保持増進はもとより、青少年の健全育成や活力ある地域社会の実現を目指して、福岡県が力を入れて取り組んできたもので、県内全60市町村、総勢1,200人を超える選手・役員の参加を得て、盛会のうちに無事終了しました。

東峰村からも1チーム参加して、9区間30.1kmを最後まで力の限り走り抜き、小さな村でも大きな自治体と同じフィールドで戦えるという“東峰村の元気な姿”を、力強くアピールすることができました。総合52位、町村の部24位と大健闘でした。選手及び関係者の皆さん、大変お疲れ様でした。

東峰村の期待を背負った1本の“たすき”
思いをつないだランナーをご紹介



1区（一般男子）：室井 勇吾さん



2区（中学生女子）：谷本 羽美さん



3区（シニア）：和田 幸徳さん



6区（ジュニア男子）：片岡 凜太郎さん



5区（一般男子）：坂本 浩志さん



4区（ジュニア女子）：井上 華那さん



7区（一般女子）：福嶋 美和子さん



8区（中学生男子）：森山 太夢さん



9区（一般男子）：福島 彰隆さん



▲スタートの様子



▲記念撮影

『らぶすぽ東峰』 次回予告

地域総合型スポーツクラブ

らぶすぽの活動	場 所	目 時	備 考
健康体操『ヨガ教室』	いずみ館 多目的ホール	1月11日（水） 19：30～	会員500円 非会員1,000円 ※マットはこちらで準備します。